

危険物新聞

第 6 2 3 号

発行所 財団法人 大阪府危険物安全協会
編集 三 好 治 雄
発行人
大阪市西区新町1丁目5番7号
四ツ橋ビル
TEL 06(6531)9717・5910
定価 1部 60円

第 5 回 危険物取扱者試験 2月12日(日) 府大で

消防試験研究センター大阪府支部では、平成17年度第5回危険物取扱者試験を平成18年2月12日(日)、堺市内の大阪府立大学で次のとおり実施します。

また、17年度より受験願書の受付方法が郵送を主体としたものになっています。

試験日	2月12日(日) ・乙種4類(午前・午後) ・甲種、4類以外の乙種、丙種(午後)
試験会場	大阪府立大学(堺市)
願書受付期間	1月5日(木)～1月17日(火)
願書受付場所 (郵送または持参)	消防試験研究センター大阪府支部 大阪市中央区谷町2-9-3 近鉄大手前ビル2F TEL 06-6941-8430

※ 試験当日の会場集合時間は次のとおりです。

- ・午前……9時30分(試験開始10時より)
- ・午後……13時(試験開始13時30分より)

(受験資格について)

- 〔甲種〕 ① 高専・短大及び大学で化学に関する学科又は課程を卒業した者。
② 高専・短大及び大学で化学の授業科目を15単位以上取得した者。(在学中でも可)

③ 乙種免状交付後、2年以上の危険物取扱の実務経験者。

〔乙種〕 受験資格の制限はありません。

〔丙種〕 受験資格の制限はありません。

合格への近道 受験準備講習会について

大阪府危険物安全協会では、平成17年度第5回危険物取扱者試験が大阪府立大学で実施されることに伴い、危険物取扱者の資格取得のための受験準備講習会を次のとおり開催します。また、下記受付場所以外にもインターネットでメール受付もできます。

(詳細についてはURL:<http://www1.odn.ne.jp/~aav74830/>の危険物取扱者試験受験準備講習案内をご覧ください。)

(準備講習会は、府下8会場で)

この準備講習会の受付は、1月6日(金)から1月17日(火)の間、府下8受付会場で行ないます。

また、準備講習会は、下記のとおり府下8会場で行ないます。(詳細については8頁を参照ください)

- ・甲種 大阪市内1会場
- ・乙種4類 大阪市内4会場
堺・吹田市内各1会場
- ・丙種 大阪市内1会場

当協会では過去に出題された問題や傾向を詳細に分

お好きな色を…!

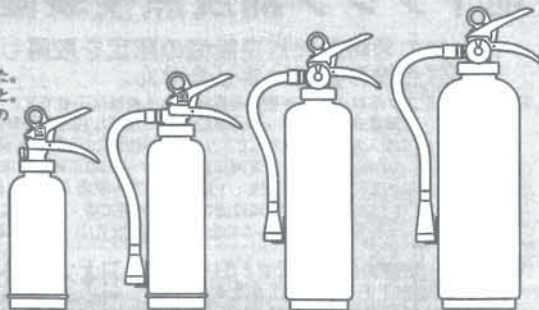
お客様の声をカタチにできるプランナーを目指します。

おかげで100年の長きにわたり消火器・消火設備の総合メーカーとして歩むことができました。長い歩みを振り返り、私たちが考える将来の企業像は「もっとお客様に近い会社」であること。謙虚な気持ちで原点に立ち戻り、お客様のニーズに合った商品開発・ご提案を通じて、社会の利益に貢献したいと考えています。

HATSUTA

株式会社 初田製作所

本社 〒573-1132 大阪府枚方市南橋田3-5 TEL (072) 856-1281
東京支社 〒140-0013 東京都品川区南大井2-3-3 TEL (03) 5471-7411
関西支社 〒565-0813 大阪府豊中市長千代1-5-47 TEL (06) 6473-4870



析し講習会を行なっております。

また、各講師陣も的をしばった判り易い講義を行なっていますので、受講者の合格率は非常に高い数字を修めています。

次回試験は大阪商大で 乙種4類・丙種について4月23日(日)

財消防試験研究センター大阪府支部では、平成18年度第1回危険物取扱者試験を4月23日(日)、東大阪市内の大阪商業大学で乙種4類及び丙種に限って実施の予定です。

当協会では3月下旬受付、4月上旬中旬頃に受験準備講習会を開催する予定です。

平成18年度 第1回	受付：3月23日(木)～27日(月)	受付：3月15日(木)～28日(火)
	講習：4月上旬～中旬頃	(郵送又は持込み)
	乙種4類	試験：4月23日(日)
	大阪2会場	会場：大阪商業大学(東大阪)
	1コース 4/10(月),4/11(火)	種別：乙種4類
	2コース 4/12(水),4/13(木)	丙種
	東大阪1会場	
	3コース 4/13(木),4/14(金)	
	土日コース2会場(大阪)	
	Aコース 4/8(土),4/9(日)	
Bコース 4/15(土),4/16(日)		
丙種		
大阪1会場 4/14(金)		

平成17年度第3回危険物取扱者試験結果

区分	受験者数	合格者数	合格率(%)
甲種	344	152	44.2%
乙種1類	77	63	81.8%
乙種2類	92	66	71.7%
乙種3類	80	58	72.5%
乙種4類	2,517	1,047	41.6%
乙種5類	71	59	83.1%
乙種6類	124	96	77.4%
丙種	846	449	53.1%

受験参考図書《販売分》ご案内

- | | |
|---------------------------|--------|
| ① 危険物取扱必携(法令編) | 1,200円 |
| ② 危険物取扱必携(実務編) | 1,200円 |
| ③ 丙種テキスト | 1,100円 |
| ④ 甲種・危険物取扱者試験例題集 | 1,000円 |
| ⑤ 乙種4類・危険物取扱者試験例題集 | 1,200円 |
| ⑥ 乙種1.2.3.5.6類危険物取扱者試験例題集 | 1,100円 |
| ⑦ 丙種・危険物取扱者試験例題集 | 900円 |

危険物取扱者試験受験者の自習用テキストの販売は下記の場所で行なっております。

〒550-0013

大阪市西区新町1-5-7 四ツ橋ビル8F

財大阪府危険物安全協会 電話 06-6531-5910

06-6531-9717

FAX 06-6531-1293

10月の試験結果

甲種 44.2%、乙種4類 41.6%

財消防試験研究センター大阪府支部では、平成17年度第3回危険物取扱者試験を10月2日、大阪府立大学(堺市)で実施しましたが、その結果が10月15日に発表されました。

地下タンク漏洩点検装置&遠隔在庫量計

(財)全国危険物安全協会
認定番号12・13号

・日本初の常時漏洩監視設備の認定を取得しましたので、液相部点検の費用は要りません。

- 特長1. 地下タンク定期点検の液相部の業者による点検は不要です。
2. タンク在庫量表示は1リットル単位までの正確な在庫量を計測します。
3. ローリーの受入れを自動検知して1リットル単位までの正確な入荷量を計測します。
4. 今までの残湯量(グロス)と温度補正量15℃(ネット)の正確な在庫管理ができます。
5. 油量の過剰注入・上限・下限・下限界・注文・水混入・高水位などを警報で知らせます。
6. FF・SF地下タンクの漏洩検知設備の併用が可能で損失を未然に防ぎます。
7. パソコンとの接続で、地下タンクの全てのデータがパソコンに直接取り込めます。

地下タンク点検の事ならお任せ下さい!
フリーダイヤル 0120-016889
<http://www.nssk.co.jp/>

日本スタンドサービス株式会社
〒578-0911 本社/大阪府東大阪市中新開2-11-17
TEL: 0729-68-2211 FAX: 0729-68-3900



平成17年度 4期(平成18年2月期)保安講習案内

保安講習の制度について

この講習は、消防法第13条の23に定められた、いわゆる法定講習です。

危険物製造所等(化学工場、油槽所、塗料販売店、ガソリンスタンド、タンクローリー等の危険物施設)で危険物の取扱いに従事している危険物取扱者(危険物保安監督者も含む)は、定められた期間内に受講しなければなりません。

定められた受講期限は、原則として危険物の取扱いに従事した日から、1年以内(ただし、免状を取得した日、または前回講習会を受講した日から3年以内)となっています。(規則第58条の14)

また、受講義務者が、受講期限内に受講しないときは、消防法違反となり、免状の返納を命じられることがあります。

平成17年度 第4期分の受付について

平成17年度の保安講習受講申請書(開催案内・申請専用封筒(黄色)・専用郵便振込用紙)は府下各消防本部及び消防署予防課で配布しています。

手数料(4,700円)は郵便振込で、申請は原則として郵送受付で行なっております。

第4期の受講は右上の日程表を参照の上、下記期間内に送付してください。

〔4期(平成18年2月) 1月27日(金)～2月3日(金)〕
※ 最終日消印有効

第4期の保安講習日程

55	2月9日	木	東大阪市民会館	13:30
56	2月13日	月	大阪府商工会館	13:30
57	2月14日	火	茨木市福祉文化会館	13:30
58	2月16日	木	*堺市民会館	13:30
59	2月17日	金	東大阪市民会館	13:30
60	2月21日	火	大阪府商工会館	13:30

注 1. 会場欄中*印は有料駐車場があります。
2. 講習時間は3時間です。

〔問合せ先〕

〒550-0013 大阪市西区新町1-5-7(四ッ橋ビル)
財大阪府危険物安全協会
電話 06-6531-9717

安全への道 54

“つまらぬ”災害?

財大阪府危険物安全協会
専任講師 三村 和男

最近、企業の安全担当者から、ちょっと気になることをよく耳にする。というのは、「つまらぬ」災害が多い、ということである。具体的にいうと通路などを歩行中、滑ったり、転んだりする類の災害である。通路には欠陥はない。

「つまらぬ」とは、広辞苑によると「馬鹿ばかしい、とるに足りない。あるいは関心を寄せるだけの価値がない」ことである。これをそのまま当てはめると、とるに足りない馬鹿ばかしい災害ということになる。

この種の災害は、設備的欠陥がない上、作業員自身にも不安全行動はなく、周辺環境面でも問題がないとされる事例が多い。なぜ滑ったのか?作業員の心理的

地下貯蔵タンク等の漏れの点検はお済みですか?

～平成16年4月1日 法令改正施行～

地下に埋設されたタンクおよび配管の腐蝕を発見することは大変難しく、もし、発見が遅れば大量の漏えい事故につながります。地中に拡散した油等の、回収はとても困難であり、タンクを掘り起こし周囲の土をすべて入れ換えざるを得ない場合もでてきます。このようなことから「地下貯蔵タンクおよび地下埋設配管に係る定期点検(漏れの点検)」の基準が見直され施行されることになりました。

各種燃料油販売/危険物施設工事/危険物施設法定点検/危険物貯蔵所等中和洗浄工事/廃油スラッジ等処分

OIL & MAINTENANCE



山田砥油株式会社

〒578-0912 東大阪市角田1丁目8番26号
Tel. 0729-62-4777
Fax. 0729-62-4778
http://www.ymd-o.co.jp

影響が背後要因としてあったのではないかなど議論されるが真の原因は究明しにくい。

その結果、作業者に対して、「不注意」「安全意識が薄い」「軽率だった」など非難がましいことだけで終わってしまうおそれがある。

作業者の心理的要因、つまり、そのとき何を考えていたのか、次に何をしようとしていたのか、何か困った問題で悩みがあったのか。これらについて本当のことを聞き出すのは容易ではない。本人にとって言いたくないこともあるだろう。

さらに、本人の記憶にも全く残らないといわれる無意識行動である。心理学事典によると無意識とは、目に見え、耳に聞こえているが気付かない、つまり心の働きである意識水準が低い状態のことである。

無意識の世界はまだまだ未知なる部分が多いといわれている。最近では、無意識の意識化といった研究も行われていると聞いたが、まだ先は遠いようである。

このように、人間の心に関わる災害要因について、本当の原因を究明することはかなり難しい。そのためには、聞き出す側に、心理学、行動科学的な知識と経験が必要であるとともに平素からの信頼関係が重要である。

以上の観点からすると、「つまらぬ」災害ではなく、原因究明、対策とも難しい深刻な災害と考えるべきではないか、と思う。

では、それにはどう対応したらよいか。目に見えにくい心の問題に起因する難しい災害には、直接的かつ即効的な対策は、正直なところないかも知れない。といって無策では、最近の企業を取り巻く厳しい状況からすると「つまらぬ」災害は、増えることはあっても減らすことは難しいだろう。

即効性は期待できないが、人間的側面からの安全対策、つまりヒューマンセーフティ活動を強化することである。具体的には、人間の行動特性と弱点を理解するなど人間に関する知識を深め、同時に、設備・作業・環境面の改善による成功例あるいは失敗例を通じて一人ひとりの安全意識を高める活動である。

例えば、誰にも経験があるであろう「気の緩み」の落とし穴である。一連の重要作業が大体目途が立ったときとか、完全に終了した直後になると、それまで保ってきた高い緊張状態が一気に崩れることがある。そういう落とし穴があることを作業者に教える。そして、それを予防するためお互いに相手の動きをよく見たり、声をかけたりして急激な解放感をなくすことである。

人間の無意識行動をゼロにすることは不可能であろう。しかし、人間の行動は、その人の意識によるところが大きい、と多くの心理学、行動科学の専門家が述べている。

紫陽花の花の色が、土壌の酸性度によって変化するように、人間の行動は、その人の意識の持ち方によって変わり、安全意識が高いほど適切な行動がとれる。

職場で「つまらぬ」災害について、お互いの体験を語り合い、考え合って、お互いの安全意識を高めていく努力が必要。

技術、設備、作業についても常に謙虚な姿勢で、より安全化を図り続けていく姿勢も忘れてはならない。

年次大会開催

10月20日 KKRホテル大阪で

（財）大阪府危険物安全協会では、10月20日（木）、KKR HOTEL OSAKA（大阪府中央区）において平成17年度年次大会を開催しました。

当日は、特別来賓をはじめ、府下各消防本部消防長、府下各協会長、事務局長等約170名のご出席のもと行なわれました。

大会は、三好治雄理事長の開会の挨拶で始まり、ご来賓の大阪府総務部危機管理室消防救助課課長補佐 辻本育広様より知事祝辞、大阪府下消防長会会長 前川大恵様、（財）全国危険物安全協会常務理事 鎌倉弘幸様よりそれぞれ祝辞をいただきました。

次に松井良弘専務理事より、平成16年度事業結果並

都市との共存 — 正確 安全 確実 — 危険物設備なら信頼の技研。

危険物タンクの漏洩検査

（平成16年4月1日法改正対応）

- 危険物設備の設計・施工
- 発電設備（非常用）燃料タンクの製造・販売
- 危険物タンクまわりの付属機器の販売

株式会社 技研

〒530-0043 大阪市北区天満4丁目11番8号 工技研ビル TEL.06-6358-9467（代表）

ヤマト油設株式会社

〒592-8352 堺市築港浜寺西町7-2 TEL.072-269-2345

危険物設備の安全をトータルにリードする

GIKEN



年次大会で開会の挨拶をされる三好理事長
び平成17年度事業概要等(中間報告・今後の展望等)の報告が行なわれ大会の第1部を終了しました。
引き続き第2部の懇談会へと移行し、和やかな雰囲気の中、18時すぎに閉会となり、年次大会を滞りなく終了いたしました。

地区協会ニュース

大阪市立阿倍野防災センター
における研修会

吹田市危険物安全協会
会長 北野正雄

当協会は、昭和23年に、危険物災害の防止に対する、調査・研究・予防宣伝また危険物取扱者への教養及び指導等を通じて会員事業所の健全な発展に寄与するとともに、地域社会に貢献することを目的に、「吹田市危険物安全協会」として設立しました。

現在、吹田市には、184の事業所に464の危険物施設がありますが、そのうち59の事業所が当協会に加入しています。

当協会は、6月の危険物安全講演会開催、10月の研

修会・会長定例表彰、11月の大阪府立消防学校体験入校と活発な活動を続けており、本年も10月4日(火)に大阪市立阿倍野防災センターにおいて研修会を実施したところ23名の参加がありました。

同センターにおいては、地震体験コーナーや煙中コーナー、バーチャル地震コーナーなど約2時間の総合的な体験を通じて学習することができ、会員の皆様にも好評で、「改めて危険物施設に対する防災の対応を考えさせられた。」との感想が寄せられました。

また、当日は、研修会に続き、吹田市内のホテルにおいて会長定例表彰が行われました。この表彰は、当協会が、独自に表彰基準を設け、会員各事業所において長年にわたり危険物業務に従事している優秀な危険物取扱者を厳正に審査し、表彰しているものです。

会員各事業所からも表彰された者の職務遂行上の励みになるとともに事業所の名誉にもなると好評であり、喜ばれています。



大阪市立阿倍野防災センターで実施された研修会

本年は、7名の危険物取扱者が表彰されましたが、初の女性の表彰者(坂本陽子さん(株)日本触媒)があり、列席された会員の方々から喝采を浴びておりましたが、これも、昨今めざましい、女性の活躍の現れであると思われます。

以上のとおり、当協会の取り組みを紹介させて頂きましたが、今後も一層、研修・指導等を充実させ、地域社会に貢献していきたいと思っています。



ボックス式 危険物貯蔵庫

簡単に設置可能な少量危険物屋外貯蔵庫です。



指定数量未満対応1坪タイプ
外形寸法:W2,150×L1,500×H3,070

¥682,500 (税抜65万円)

■表示価格は本体のみ。別途、運搬設置費等が必要です。他に指定数量10倍以下対応2坪タイプもございます。

大和ハウスグループ・東証一部上場

大和工商リース株式会社

特徴

- 1.現場施工はクレーンでの据付のみでスピーディ
- 2.ボックス式で、移設も可能
- 3.必要な設備は標準装備済み
(ベンチレータ、留めマス、鋼板製床等)

本 社 〒540-0011 大阪市中央区農人橋2丁目1番36号 ビップビル
資料請求 お問い合わせは TEL (06) 6942-8020

ホームページ <http://www.daiwakosho.co.jp/>
アドレス

価格有効期限: 2005年12月31日まで

平成18年度 危険物 安全週間



危険物の保安に対する意識の高揚と啓発を推進するため、毎年6月の第2週は危険物安全週間とされています。

この週間の行事を推進するため、危険物災害の防止と危険物の貯蔵・取扱いの安全を呼びかける標語を募集します。

なお、最優秀作は危険物安全週間推進ポスターに活用する予定です。

平成18年度のポスターモデルは、F1レーサーの佐藤琢磨さんを予定しています。



佐藤琢磨さん

応募方法

郵便はがきまたはインターネットによるものとします。

・郵便はがき応募の場合は、1枚につき標語を1点とします。

郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・職業・電話番号を明記して下さい。

*郵便はがき以外での応募や記入事項に不備がある場合は無効とします。

・インターネット応募の場合は、(財)全国危険物安全協会ホームページ(下記あて先参照)をご覧ください。

応募作品は未発表のものに限ります。

応募資格

特に制限はありません。

締切

平成17年12月15日(木)必着

選考方法

関係行政機関・学識経験者等による標語審査委員会の厳正な審査によって行います。

賞

最優秀作 1点 消防庁長官賞と副賞20万円

優秀作 1点 全国危険物安全協会理事長賞と副賞10万円

優良作 10点 記念品

*入選された場合はご本人に通知するとともに、消防庁及び(財)全国危険物安全協会のホームページや関係新聞・機関誌等に発表いたします。

なお、入選作品の著作権は主催者に帰属するものとします。

あて先

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-16 日本消防会館5階
(財)全国危険物安全協会内 危険物安全週間推進協議会
TEL 06-3597-8393
ホームページアドレス <http://www.zenkikyoo.or.jp>

過去の推進標語(最優秀作品)

平成2年度	“まさか”より“もしも”で守ろう	危険物	11年度	危険物	一手先読む 確かな点検
3年度	危険物いつも本番待ったなし		12年度	危険物	守りのかなめは 保守点検
4年度	心・技・知・危険物には真剣勝負		13年度	危険物	めざすゴールは 無災害
5年度	危険物その時その場が正念場		14年度	危険物	小さな油断も イエローカード
6年度	一瞬のすきも許さぬ 危険物		15年度	危険物	無事故の主役は あなたです
7年度	確実な 攻守がきめての 危険物		16年度	危険物	ゆるむ心の帯しめて
8年度	危険物 むき合う心 いざ集中		17年度	危険物	かさねる無事故の金メダル
9年度	気を抜くな 扱う相手は 危険物				
10年度	安全は 日々の気持ちの 積みかさね				

*一般公募は平成2年度から実施しています。



平成17年度危険物安全週間推進ポスター

主催：消防庁／都道府県／市町村／全国消防長階／~~財~~全国危険物安全協会

第 5 回

危険物事故防止対策論文募集

危険物の事故防止に関するものであれば、一枚からでも応募できます。

テーマ

- ☀ 提言・アイデア・経験等
- ☀ 職場等の安全対策
- ☀ 事故の拡大防止
- ☀ 事故防止に係わる知見の蓄積・教育方法
- ☀ 事故の分析
- ☀ 安全対策技術
- ☀ 危険性評価手法
- ☀ 危険物、少量危険物及び指定可燃物に係わる安全
- ☀ 安全の科学技術
- ☀ 事故防止対策に関するその他のもの

応募資格

特に制限はありません。どなたでも応募できます。

締切 平成18年 1月31日 (火) 必着

選考方法

学識経験者、関係行政機関の職員等による審査委員会において、厳正な審査を行います。

賞

消防庁長官賞……………賞状及び副賞 (20万円) < 2 編以内>

危険物保安技術協会理事賞……………賞状及び副賞 (10万円) < 2 編以内>

奨励賞……………賞状及び副賞 (記念品) < 若干名>

※副賞は危険物保安技術協会からお渡しいたします。

応募方法

①論文は、未発表のものに限ります。ただし、限られた団体、組織内等で発表された場合は応募可能とします。(一部に限り、既発表の部分を使用する場合は、その旨を本文中に明記してください。) ②受賞論文は危険物保安技術協会のホームページ及び機関誌に掲載し、原則として応募論文は返却いたしません。③A4 (1 ページあたり40字×40行程度) 1 枚以上10枚以内までとしてください。なお、図表及び写真は、文中への挿入、本文と別に添付のいずれも可能です。ただし、本文と別に添付する場合の字数換算はA4 1 ページあたり1,600字程度で行ってください。④論文は、論文タイトル、氏名 (ふりがな)、勤務先名称及び所属、勤務先住所、自宅住所、連絡先 (勤務先又は自宅の電話番号、FAX 番号) を記載した用紙を添付のうえ次のあて先 (E-mail可) までお送りください。



あて先・お問い合わせ先

危険物保安技術協会 危険物等事故防止技術センター
〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-13 秀和神谷町ビル
TEL 03(3436)2356 FAX 03(3436)2251
ホームページ

<http://www.khk-syoubou.or.jp/> E-mail kyoukai@khk-syoubou.or.jp

主催：総務省消防庁／危険物保安技術協会

協賛：全国消防長会／㈱日本損害保険協会／石油連盟／石油化学工業協会
㈱日本化学工業協会／電気事業連合会／㈱日本鉄鋼連盟
㈱日本火災学会 (順不同)



危険物取扱者受験準備講習 ご案内

平成17年度第5回危険物取扱者試験実施に際し、受験者の資格取得のため、次のとおり受験準備講習会を開催いたします。

1. 講習の種別、日時及び会場

種別	講習日	時間	会場
甲種	1月19日(木)、1月20日(金)、1月24日(火)	9時30分～16時	大阪府商工会館 (地下鉄本町駅17号出口すぐ)
乙種 4類	1コース	1月19日(木)、1月23日(月)	大阪府商工会館
	2コース	1月24日(火)、1月25日(水)	大阪府商工会館
	3コース	2月1日(水)、2月2日(木)	堺市民会館 (南海高野線 堺東駅より8分)
	4コース	1月19日(木)、1月20日(金)	吹田メイシアター (阪急 吹田駅より約2分)
	土日Aコース	1月21日(土)、1月22日(日)	大阪科学技術センター (地下鉄四ツ橋線 本町駅より5分)
	土日Bコース	1月28日(土)、1月29日(日)	大阪科学技術センター
丙種	2月2日(木)	9時30分～16時30分	四ツ橋ビル (地下鉄四ツ橋線 四ツ橋駅北側2号出口よりすぐ)

注1. 甲種は3日間で、乙種4類(1～4コースと土日コース)は2日間で1コースです。

注2. 各講習会場とも初日は、定時の15分前からオリエンテーションを行ないます。

2. 受付場所と受付日時

- ① 四ツ橋ビル以外は、本協会より係員が出張して受付しますので、時間内をお願いします。
- ② 各講習会場とも定員制のため、満席の場合は受け付けできませんからご了承ください。
- ③ 申込手続は代理の方でも結構です。
- ④ 下記の受付期間終了後、定員に達しなかった講習会場については、各コースの講習日(初日)の前日まで当協会にて追加受付します。
- ⑤ 下記受付場所と受付日時で申込ができないときは、インターネット (<http://www1.odn.ne.jp/aav74830>) を利用して直接受付、又は現金書留等(当協会TEL 06-6531-9717へお問合せください) で受付します。

受付場所	日時
茨木市消防本部内(JR・阪急・茨木駅より13分)	茨木市災害予防協会 1月6日(金)午前10:00～11:30
吹田市消防本部内(JR・阪急・吹田駅より8分)	吹田市危険物安全協会 1月6日(金)午後2:00～4:00
東大阪市西消防署内(近鉄・小阪駅北へ6分)	東大阪市西防火協力会 1月10日(火)午前10:00～11:30
守口消防署内(地下鉄守口駅前)	守口門真防火協会 1月10日(火)午後2:00～4:00
岸和田市消防本部内(南海・岸和田駅より西へ10分)	岸和田市火災予防協会 1月11日(水)午前10:00～11:30
堺市高石市消防本部内(南海・湊駅北へ6分・大浜南町)堺市高石市防災協会連合会	1月11日(水)午後2:00～4:00
豊中市消防本部内(阪急宝塚線・豊中駅より南へ5分)	豊中防火安全協会 1月12日(木)午後1:30～4:00
四ツ橋ビル8階(地下鉄・四ツ橋駅北側2号出口よりすぐ)	1月16日(月)
	1月17日(火)
	2日間とも 午前9:00～午後5:00

3. 受講料 テキスト不要の場合は、甲種・乙種、各2,000円割引(テキストは平成17年度用改訂版を使用)

種別	会員	会員外
甲種	16,800円	18,900円
乙種	12,600円	14,700円
乙種・土日コース	13,650円	15,750円
丙種	6,300円	7,350円

注1. 消費税込みの料金です。

注2. 大学、高校、各種学校等の学生の方は、学生割引として会員価格とします。(申込時に学生証を提示してください。)